

「職業訓練校生徒作品展'20&匠の技展」5作品が受賞！

令和2年1月15日～16日に新宿駅西口広場イベントコーナーで「職業訓練校生徒作品展'20&匠の技展」が開催され、東京都内の公共職業訓練、認定職業訓練を受講する方々の作品が多数展示されました。

当センター3校（西立川、八王子校、府中校）からは、東京都職業能力開発協会会長賞受賞をはじめ、5作品が受賞しました。

東京都職業能力開発協会 会長賞



▲受賞作品「障害物レース」

府中校
組み込みシステム技術科

マイコン、カメラ、各種センサを搭載。タブレットでカメラの映像を見ながら遠隔操作も可能。

全国技能士会連合会 会長賞



▲受賞作品「ホバークラフト」

八王子校
メカトロニクス科

スカート内の風圧で機体を浮かせ、左右のプロペラの推進力を変え、転回も移動も遠隔操作で360°自由自在。

東京都技能士会連合会 会長賞



▲受賞作品「枯れない花メタルリラー」

センター
若年者就業支援科
(溶接コース)

◆ 奨励賞 ◆

- 中央職業能力開発協会 奨励賞
センター 自動車塗装科
「板金モデルカー ダッジチャレンジャー」
- 東京都技能士会連合会 奨励賞
センター 自動車塗装科
「板金モデルカー ランボルギーニウラカン」

第32回 優秀板金製品技能フェア（学生作品の部）優秀賞受賞！

令和元年度第32回優秀板金製品フェア学生作品の部において、当センター若年者就業支援科（溶接コース）の生徒が製作した「ランプシェード晩秋」が優秀賞を受賞しました。

受賞作品「ランプシェード晩秋」→

優秀賞受賞



センター
若年者就業支援科
(溶接コース)

お問い合わせ先

- 都立多摩職業能力開発センター（西立川）
042-500-8700（代）
たましょくぎょう 検索
- 都立多摩職業能力開発センター八王子校
042-622-8201（代）
たましょくぎょう八王子 検索
- 都立多摩職業能力開発センター府中校
042-367-8201（代）
たましょくぎょう府中 検索

★たまねじくんは、「多摩」とものづくりの「ネジ」からなる、多摩職業能力開発センターのイメージキャラクター♥「ネジ」だけに、「技能と人」、「人と仕事」をガッチリとつなぎます！。★たまねじくんは商標登録しています。

イメージキャラクター



令和2(2020)年3月20日発行
都立多摩職業能力開発センター
人材育成課 技能担当
電話 042-500-8700(代)

東京都では、就職の機会均等を確保するために、本人の適性と能力に基づく公正な採用選考を実施するよう事業主の皆様のご理解とご協力をお願いしています。詳細は、<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/kosei/> をご覧ください。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組みについて】

現在、キャリアアップ講習は、3月6日(金)から4月5日(日)まで中止しています。

最新の情報は、各センター・校へ問い合わせるか、HPでご確認ください。

総合相談レポートNo.32

都立多摩職業能力開発センター NEWS LETTER

今号の紙面

- 第1面 令和2年度 東京都中小企業職業訓練助成金 受付開始
- 第2面 「ものづくり体験講座」/「ものづくり体験バスツアー」/「たま工業交流展」が開催されました。/ Twitter 始めました！/ 人材アドバイザー 藤村が行く！
- 第3面 経営者インタビュー⑨(株式会社上杉電機工業 代表取締役 上杉 克氏)
- 第4面 「職業訓練校生徒作品展'20&匠の技展」5作品が受賞！
/ 第32回 優秀板金製品技能フェア（学生作品の部）優秀賞受賞！

令和2年度 東京都中小企業職業訓練助成金 受付開始

従業員の研修費用の一部を助成！3時間以上の訓練から対象！

東京都は、従業員教育・人材育成に取り組む都内中小企業・団体のみなさまを支援するため、従業員のスキルアップのための職業訓練を実施する中小企業・団体に対し、助成金を支給します。

自ら企画して2人以上で実施する訓練は、1人1時間当たり430円を支給します。
外部教育機関の研修を受講する場合は、受講料等の半額を助成します。
(1人1コース当たり15,000円を上限)

活用事例

自ら企画し実施する訓練

コース名：プログラミング基礎研修
対象者：システム開発者
受講者数 6名 訓練時間：10時間
《助成額》25,800円（内訳）6名×10時間×430円

教育機関で実施する訓練

コース名：衛生管理者免許試験対策講習
対象者：販売店舗管理者
受講者数 4名 訓練時間：12時間(2日)
受講料：26,000円
《助成額》52,000円（内訳）26,000円×1/2×4名

手続きの流れ

- ①交付申請の相談・予約
- ②交付申請書提出
- ③訓練の実施
- ④実績報告書の提出
- ⑤助成金請求書提出

中小企業職業訓練支援員の紹介

「東京都 中小企業職業訓練助成金」担当の 酒見（さけみ）です。

助成金の申請手続きというと、「面倒だから申請しない」という方が多いですが、この助成金の手続きは簡素になっておりますし、書面の完成まで私もお付き合いさせていただきます。

もし、社内での研修計画や、外部セミナーの受講がある場合には、まずは私にお電話ください。ご希望があれば訪問もさせていただきます。



※ 詳細は「TOKYOはたらくネット」でご覧になれます。

https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/jinzai/ikusei/kunren_josei/
トップ > 企業の人材確保・育成 > 人材育成の支援 > 東京都中小企業職業訓練助成制度

東京都中小企業職業訓練助成金

検索

中高生
等向け

「ものづくり体験講座」

▼キースタンドを作ってみよう



若年者就業支援科
(溶接コース)

▼自動車ドアパネルの塗装



自動車塗装科

▼水道屋さんの仕事を体験



建築設備科

▼金属を削ってハンコを作成



精密加工科

令和元年12月25日と26日の2日間、当センターにおいて、ものづくりの楽しさ、素晴らしさを体験していただく「ものづくり体験講座」を開催しました。

「ものづくり体験バスツアー」

令和2年2月21日(金)、多摩地域にある3つの職業能力開発センター・校(西立川、府中校、八王子校)において、高校生等を対象とした、ものづくりの魅力を知らせていただく「ものづくり体験バスツアー」を開催しました。

高校生
等向け



「たま工業交流展」が開催されました。

令和2年2月20日(木)、21日(金)の2日間、当センターにおいて、多摩地域の自治体等公的機関、商工会・商工会議所、金融機関等22団体主催による「たま工業交流展」が開催され、多摩地域の中小企業のもつ優れた技術や製品が139ブース(137団体)出展されました。



▲当センターブース

▲約2500人の方が来場されました

人材アドバイザー 藤村が行く!

人材育成にかかる社員研修、幹部研修等について、企業の皆様からのご相談にに応じています。

この度、「中小企業の皆様のためのご利用ガイド2020」を発行しました。多摩地域のキャリアアップ講習(主に中小企業で働く方を対象とした、スキルアップや資格試験受験対策等のための短期講習)等を掲載しています。

キャリアアップ講習は、令和2年度の募集が始まりました。ぜひご利用ください。

NEW

中小企業の皆様のためのご利用ガイド

キャリアアップ講習 掲載

2020

東京
都立多摩職業能力開発センター
(西立川)・八王子校・府中校

人材アドバイザー

藤村です。
私が訪問いたします。
Tel.042-500-8700

経営者インタビュー⑨

～人材育成、職業訓練等に関する”ホンネ”を聞く～

このコーナーでは、多摩地域の中小企業の経営者の方々に人材確保・人材育成などについてインタビューした内容の一部を紹介いたします。

第9回目となる今回は、株式会社 上杉電機工業 代表取締役で、武蔵野電気工事工業協同組合 理事長の上杉 克氏に登場いただきました。

株式会社 上杉電機工業
 所在地：東京都三鷹市下連雀1-14-6
 創業：昭和26年
 事業内容：電気・空調・環境対応
 ・消防設備工事等、
 各種電気工事
 従業員数：18名
 会社HP：<https://uesugi-dk.com/>



Q1 採用に当たっては、どのような点を重視していますか。

面接での第一印象を大事にしています。外れたことはないです。こちらをどれだけ理解しているか、また、しっかりした考えを持っているかどうか、じっくり話をしてみたいです。

Q2 就職する時のミスマッチを防ぐにはどうしたらよいとお考えですか。

インターンシップを大々的にやった方がいいと思います。貴センターの職業訓練の中でも、一部の科目で2、3日間のインターンシップを取り入れているようですが、短いと見学とあまり変わらなくなってしまうので、最低1週間くらいの体験の積み上げが必要だと思います。職業訓練は現場に近い環境を作っていますが、現場は生き物で、机上や訓練だけではなかなかわからないこともあります。是非全科目の全員に実施してほしいです。

Q3 採用後の職場定着のために、どのような工夫をされていますか。

最初は、何を置いても、会社の雰囲気になれるように、皆と仲良くなれるようにと思っています。入って3か月くらいは、私が仕事に直接関係ない話をたくさんしてコミュニケーションを取ることを第一にしています。その後、協同組合の方で実施している東京都認定の訓練を通して、電気工事士の試験対策をしながら、本格的に学んでもらいます。

Q4 上杉社長は、長年、協同組合で実施している東京都認定の職業訓練に貢献されてきたことで、今年度、東京都産業労働局長感謝状を授与されています。どのような訓練をされていますか。

父親の時代に作った協同組合で、資格試験対策講習として始めたものを、電気工事組合としては都内で初めて東京都の認定を受けて、今日に至っています。電気工事士の特に実技試験対策は、集合型の訓練として学んだ方が効率的です。実際、受講者の80%以上が合格しています。ただ、受講対象となる加盟各社の新入社員が人手不足で減少していて、受講者も減少しているので、なんとか増やしたいと思っています。

※認定職業訓練

事業主・事業主団体等が従業員に対して行う職業訓練のうち、職業能力開発促進法の基準に適合するものは、申請して認定を受けられ、要件を満たす場合、補助金等を受けることができます。

Q5 今後の電気業界についてどのようにお考えですか。

電気は生活に必要不可欠なもので、それは変わることはありません。また、これまでも、LED、太陽光発電、蓄電池など、次々に新しいものが登場して対応してきましたが、これからはますます変化の激しい時代になっていくでしょう。社員にもそういう動きについて行ってほしいと思い、積極的な情報提供に努めています。

上杉社長、ありがとうございました!